

岡山県立倉敷天城高校

スーパーサイエンスハイスクールの取り組み -米国のNASAや国内の各種大会で思う存分に力を発揮!!!-

取組等の概要

倉敷天城高校では、平成17年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の研究指定を受け、今年で15年目になります。将来、国際的に活躍できる科学技術系人材を育てることに力を入れており、国内や海外での発表の機会も多く、とても高い評価をいただいています。

皆さんも、倉敷天城高校でアクティブな高校生活を一緒にエンジョイしてみませんか？

【写真1】理数科高等学校
課題研究発表大会



【写真1】

第21回 中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会において、「ステージ発表優秀賞」をいただきました。

【写真2】

本校での課題研究は、次のテーマのように、身の回りの身近な現象を深く追求する研究が多くあります。九州大学で開催された2019年度の物理学会のJr.セッションでは、全国最多の4本の研究が入賞しました（併設中学校を含む）。

- 熱音響エンジンの性能向上の研究～鳴釜神事をモデル化する～ 【審査員特別賞】
- 3段すっ飛びボールの上段球をより高く跳ね上がらせる 【奨励賞】
- 内部構造に着目したゴムの伸長変形における力学挙動 【奨励賞】
- タンブラーの側面で踊りだす水の謎 -ガクト現象の発見- 【優秀賞】

【写真3】

NASA のJPL（ジェット推進研究所）で、火星探査で有名なエンジニア本人から、惑星探査機器のテストについて、ユーモアあふれる説明を受けました。

【写真2】第15回日本物
理学会Jr.セッション



【写真3】米国海外研修
NASA JPL

